



1 馬の守護神「馬櫃神」



3 地方豪族の祠といわれる「氏神様」



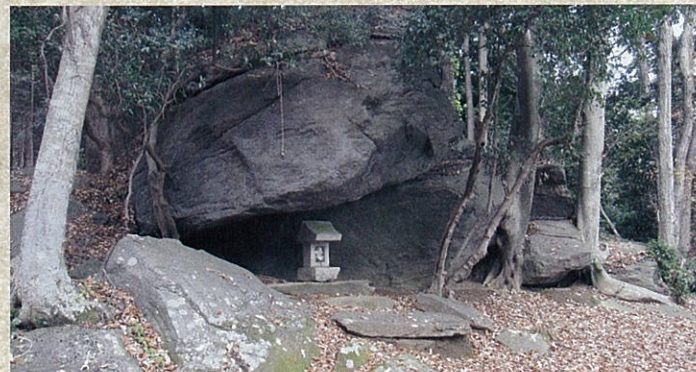
4 江戸時代になって信仰が盛んになった「不動尊」



5 スタジイに囲まれた「天白位稻荷大明神」。享保8年(1724)の建立という



2 勢至菩薩を祀り陰暦23日の夜に祈願する「二十三夜供養塔」。右は案内の鈴木右一さん



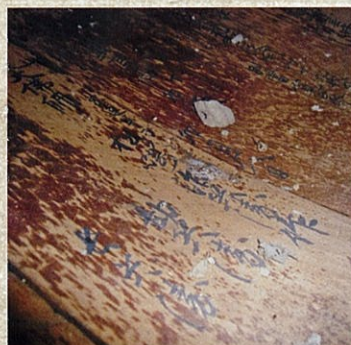
6 青竜大王を祀る「龍神」の広場は眺望がいい



7 弁天池面に映える薬師堂。古道の狭さからは想像できない、広がりのある空間が魅力だ



8-1 薬師堂の周りには礎石が残り、かつては一回り大きかったと推定される



8-2 坐像の修復で見つかった胎内銘文。別当の名と3人の仏師の名が記されていた



8-3 慈悲深い表情の葛蒲沢薬師如来坐像